

月例統計報告（令和3年6月）

令和3年6月30日
企画振興部

1 秋田県の人口（秋田県の人口と世帯（月報）（令和3年6月1日現在））

本県の総人口は、940,884人（男 442,730人 女 498,154人）
前月に比べ、950人（0.10%）減少
自然増減 943人の減少（出生者 385人 死亡者 1,328人）
社会増減 7人の減少（県内への転入者 744人 県外への転出者 751人）
この1年間では、14,327人（1.50%）の減少

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向（鉱工業生産指数月報（令和3年4月分））

秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 103.7 : 前月比 1.6%上昇（3か月連続で上昇）
原指数 104.1 : 前年同月比 4.0%上昇
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 100.0 : 前月比 2.9%上昇

(2) 雇用・労働情勢（毎月勤労統計調査速報（令和3年4月分））

賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出
現金給与総額 240,186円 : 前月比 2.0%減、前年同月比 5.8%増
総実労働時間 153.1時間 : 前月比 2.9%増、前年同月比 3.2%増
常用雇用指数 99.8（平成27年=100）
: 前月比 1.3%増、前年同月比 1.8%減

(3) 物価動向（消費者物価指数（令和3年4月分））

秋田市消費者物価指数 102.5（平成27年=100）
前月比 0.3%下落、前年同月比同水準
全国の消費者物価指数 101.4（平成27年=100）
前月比 0.4%下落、前年同月比 0.4%下落

(4) 景気動向（景気動向指数（令和3年4月分））

先行指数 115.1 前月を 0.9ポイント上回り、6か月連続で上昇
一致指数 70.4 前月を 0.9ポイント上回り、3か月連続で上昇
遅行指数 98.7 前月を 0.5ポイント上回り、2か月連続で上昇

3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）

6~7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和3年6月1日現在)」)

(1) 令和3年6月1日現在の県の総人口は 940,884人(男 442,730人 女 498,154人)

となり、前月に比べ 950人(0.10%)の減少となった。

自然増減 943人の減少(出生者 385人 死亡者 1,328人)

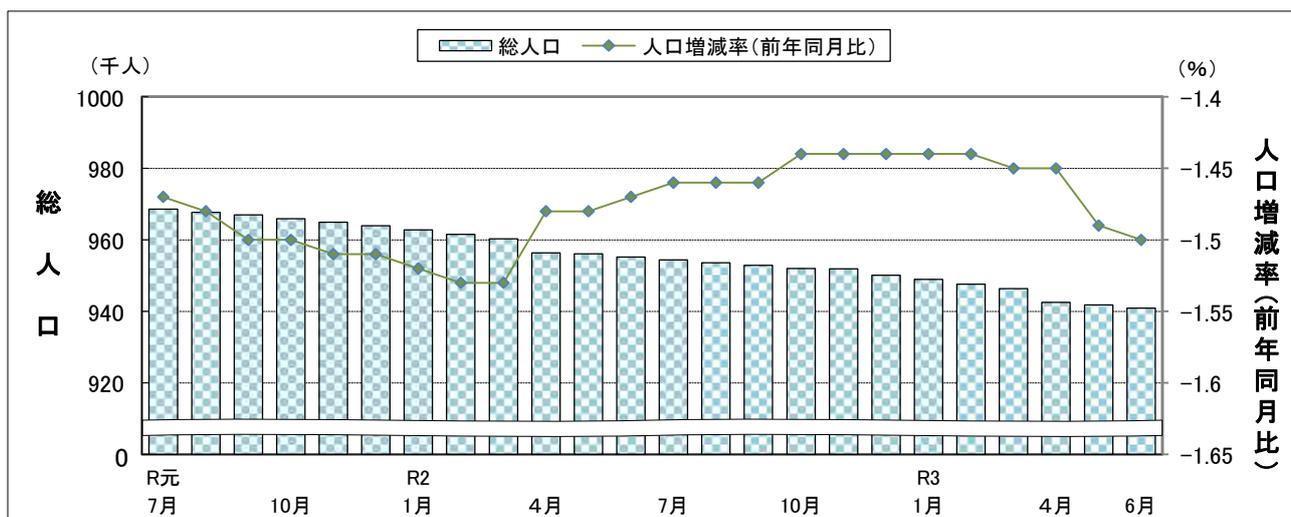
社会増減 7人の減少(県内への転入者 744人 県外への転出者 751人)

(2) この1年間では、14,327人(1.50%)の減少となった。

自然増減 11,361人の減少(出生者 4,476人 死亡者 15,837人)

社会増減 2,966人の減少(県内への転入者 11,538人 県外への転出者 14,504人)

(3) 世帯数は 390,588世帯となり、前月に比べ 23世帯の増加となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R2(2020)年 5月	343	1,220	-877	648	653	-5	-882
R2(2020)年 6月	405	1,159	-754	712	744	-32	-786
" 7月	420	1,237	-817	848	874	-26	-843
" 8月	377	1,203	-826	842	756	86	-740
" 9月	385	1,172	-787	772	822	-50	-837
" 10月	370	1,272	-902	773	793	-20	-922
" 11月	367	1,305	-938	588	656	-68	-1,006
" 12月	375	1,483	-1,108	621	626	-5	-1,113
R3(2021)年 1月	340	1,595	-1,255	555	603	-48	-1,303
" 2月	286	1,294	-1,008	594	867	-273	-1,281
" 3月	365	1,457	-1,092	2,481	5,255	-2,774	-3,866
" 4月	401	1,332	-931	2,008	1,757	251	-680
" 5月	385	1,328	-943	744	751	-7	-950
直近1年間の累計 (R2.6~R3.5)	4,476	15,837	-11,361	11,538	14,504	-2,966	-14,327

(参考)

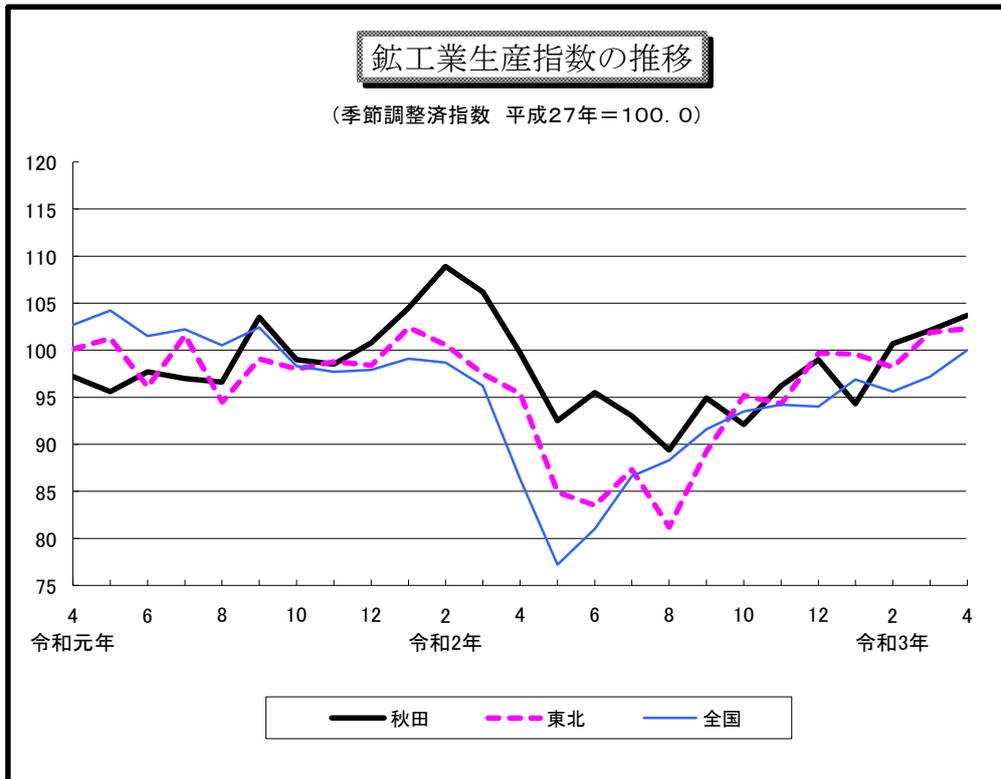
R1.6~R2.5の累計	4,550	15,620	-11,070	12,361	15,542	-3,181	-14,251
--------------	-------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和3年4月分)」)

令和3年4月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が103.7(前月比1.6%増)となり、3か月連続で上昇した。また、原指数は104.1となり、前年同月と比べ4.0%の上昇となった。

なお、全国の季節調整済指数は100.0となり、前月比で2.9%の上昇となった。また、東北は102.3となり、前月比で0.4%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年=100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
鉄鋼・非鉄金属工業	101.6	25.6	電気金
食料品工業	166.0	6.1	冷凍調理食品
化学工業	137.1	9.9	医薬品原薬
□低下した主な業種			
パルプ・紙・紙加工品工業	44.1	▲ 39.3	段ボール原紙
その他工業	91.0	▲ 7.5	普通合板
輸送機械工業	74.2	▲ 17.1	駆動伝導操縦装置部品

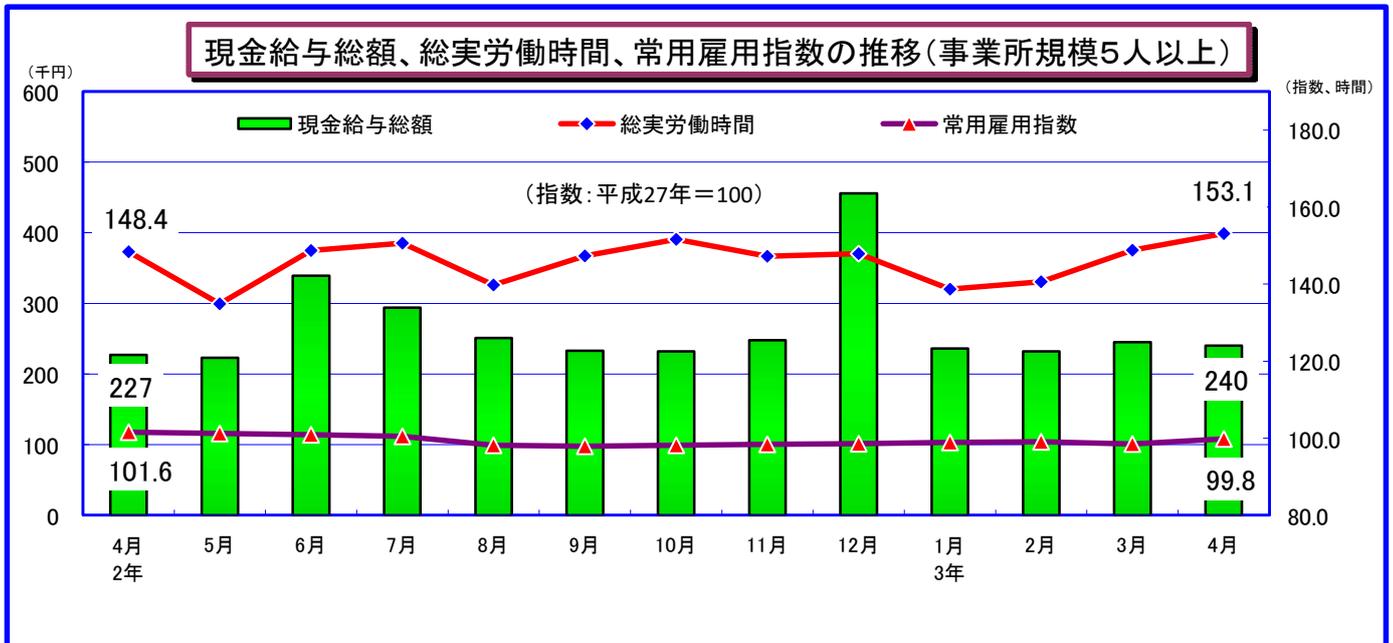
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和3年4月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和3年4月の現金給与総額は240,186円となり、前月比で2.0%の減、前年同月と比べ5.8%の増となった。

総実労働時間数は153.1時間となり、前月比で2.9%の増、前年同月と比べ3.2%の増となった。

常用雇用指数は99.8となり、前月比で1.3%の増、前年同月と比べ1.8%の減となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した主な産業	金額(円)	前年比(%)
建設業	310,978	24.5
情報通信業	373,144	19.1
卸売業、小売業	204,193	13.5
減少した主な産業	金額(円)	前年比(%)
学術研究、専門・技術サービス業	290,723	▲ 21.0

2 総実労働時間

増加した主な産業	時間	前年比(%)
生活関連サービス業、娯楽業	140.0	20.3
宿泊業、飲食サービス業	114.2	14.2
教育、学習支援業	172.5	12.1
減少した主な産業	時間	前年比(%)
学術研究、専門・技術サービス業	156.8	▲ 7.2

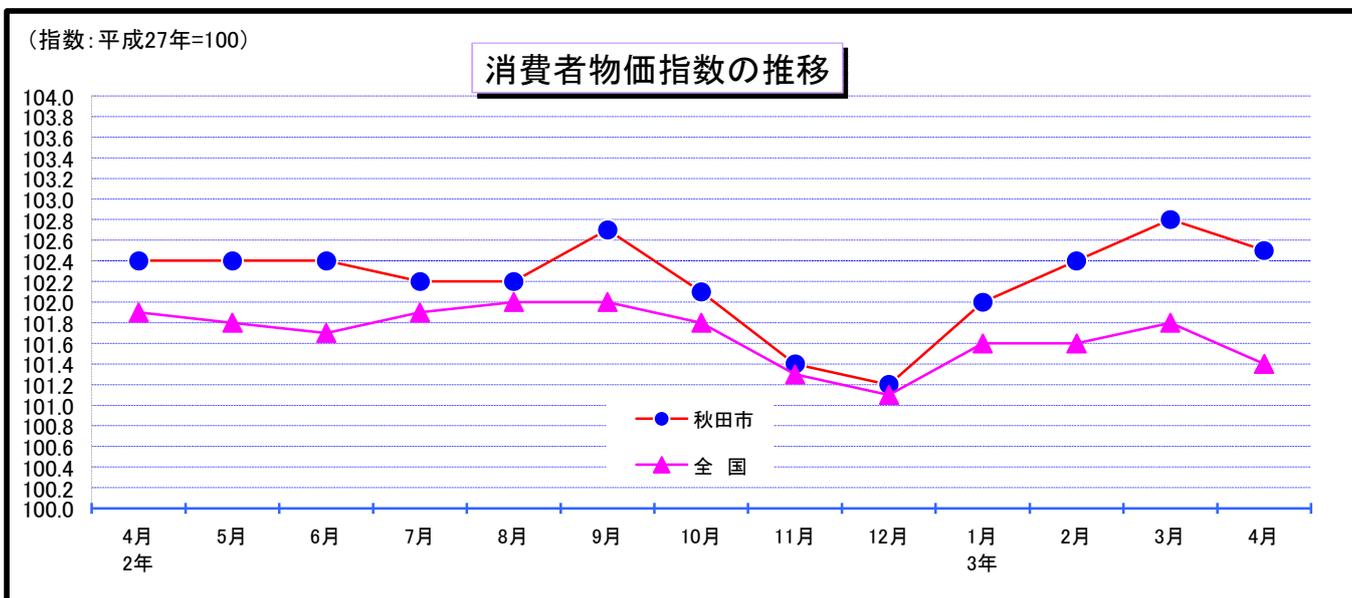
3 常用雇用指数

増加した主な産業	指数	前年比(%)
生活関連サービス業、娯楽業	125.2	9.0
運輸業、郵便業	108.9	6.0
減少した主な産業	指数	前年比(%)
製造業	93.8	▲ 12.9
情報通信業	141.8	▲ 4.8

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和3年4月分)」)

令和3年4月の秋田市消費者物価指数は102.5(平成27年=100)となり、前月比で0.3%の下落、前年同月比と同水準となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.4となり、前月比(季節調整値)で0.4%の下落、前年同月比で0.4%の下落となった。



10大費目指数の動き(平成27年=100):秋田市

	食料				住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費			
	総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合										生鮮食品	生鮮食品を除く食料	
当月指数	102.5	102.4	102.3	101.0	105.8	102.6	106.5	102.0	101.2	104.9	105.8	104.9	95.8	101.4	104.7	98.3
前月比(%)	-0.3	-0.2	-0.5	-0.7	-0.4	-2.1	0.0	0.2	1.8	3.1	1.0	-0.8	-4.1	-0.2	0.6	0.1
前年同月比(%)	0.0	0.5	0.0	0.0	-1.7	-8.9	0.0	1.0	0.8	6.5	0.7	-0.5	-1.5	0.8	1.0	1.4

[上昇]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
家具・家事用品	家庭用耐久財	16.4	0.17
住居	設備修繕・維持	6.2	0.19
教養娯楽	教養娯楽用品	2.0	0.04

[下落]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食料	生鮮野菜	▲8.7	▲0.22
交通・通信	通信	▲14.7	▲0.61
保健医療	保健医療用品・器具	▲1.3	▲0.01

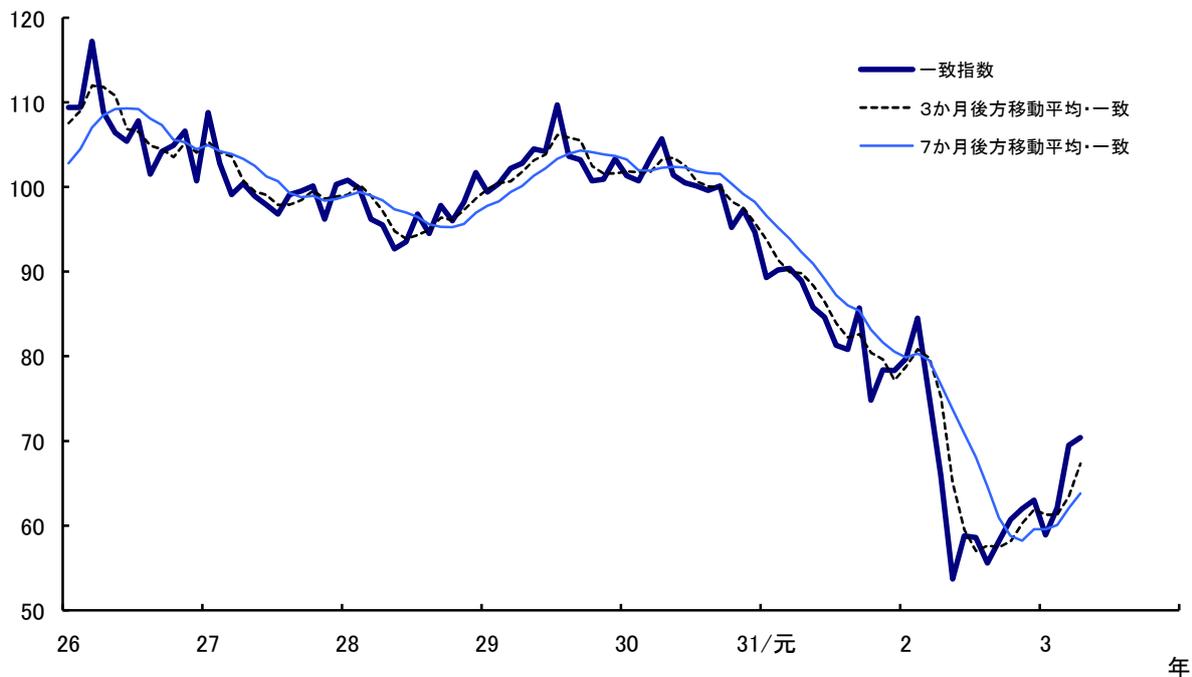
※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和3年4月分)」)

先行指数 115.1 前月を 0.9[°] イト上回り、6か月連続で上昇した。
 一致指数 70.4 前月を 0.9[°] イト上回り、3か月連続で上昇した。
 遅行指数 98.7 前月を 0.5[°] イト上回り、2か月連続で上昇した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用指標の前月比較

指 標 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.33	1.35	0.02	0.71
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	26.6	21.9	-4.70	0.73
鉱工業生産指数(H27年=100)	102.1	103.7	1.57%	0.34
生産財生産指数(H27年=100)	96.7	99.7	3.10%	0.60
百貨店・スーパー販売額(%)	0.7	0.6	-0.10	0.01
新車販売台数(台)	3,014	2,620	-13.07%	-1.15
投資財生産指数(H27年=100)	103.7	96.6	-6.85%	-0.81
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	24,901	34,382	38.07%	0.48
秋田空港利用者数(人)	27,828	27,810	-0.06%	-0.04
CI 一致指数(全体値)	69.5	70.4	0.9	

景況ダイジェスト（令和3年6月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																				
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和3年6月11日公表	<p>〔概況〕県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状態にあるものの、持ち直し基調にある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、サービス消費が落ち込んでいるものの、全体としては持ち直し基調にある。公共投資は、緩やかな増加基調にある。住宅投資は、下げ止まっている。設備投資は、製造業を中心に持ち直しつつある。 ・生産は、緩やかに回復している。 ・雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。 ・消費者物価指数（生鮮食品を除く総合（秋田市））は、前年を上回った。 																																																																				
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和3年4月分 令和3年6月11日公表	<p>〔概況〕県内経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、サービス業は新型コロナウイルス感染症の影響から、宿泊業等で低迷が続いているものの、一部の業種で好調な動きがみられる。製造業は全体として堅調な動きが続いている。</p> <p>製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等で好調な動きがみられ、全体としては堅調な動きが続いている。</p> <p>建 設 業：公共投資は2か月ぶりに前年同月を下回った。</p> <p>小 売 業：全体としては堅調に推移している。</p> <p>サ-ビス業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテルや飲食・観光、道路旅客運送は低迷が続いている一方で、情報サービスでは好調な動きとなっている。</p> <p>〔全業種〕D I 値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は16.0から17.5、現在の資金繰りは▲2.6から▲7.7、3か月先の業況見通しは▲5.1から▲10.5となっている。</p>																																																																				
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和3年4月分 令和3年6月号	<p>〔概況〕県内経済は、厳しい状況が続いているが、緩やかに持ち直している</p> <p>機械金属の生産は弱い動きが続いているものの、電子部品が前年を上回って推移しているほか、木材も前年を上回った。建設は、公共工事が前年を下回ったほか、住宅着工も弱い動きとなっている。個人消費は全体として持ち直しの動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが弱まっている。</p>																																																																				
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和3年6月号	<p>〔県内経済概況〕依然厳しい状況ながら、緩やかな持ち直しの動きが続く県内経済</p> <p>最近の県内経済は、足元の個人消費は一部に弱い動きがあるものの、総じてみれば持ち直し基調にあり、公共投資が増加傾向を維持し、住宅投資にも低水準ながら増加の兆しが見られました。この間、足元の生産活動は弱さが残るものの主力の電子部品が増加傾向を強めており、雇用情勢は有効求人倍率が引き続き高水準にあって改善基調を維持するなど、県内経済は依然厳しい状況ながら、緩やかな持ち直しの動きが続いています。</p>																																																																				
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和3年4月分 令和3年5月28日公表	<p>〔概況〕令和3年4月の有効求人倍率（季節調整値）は1.35倍。前月比0.02ポイント上回る。（全国平均は1.09倍、前月を0.01ポイント下回る。）</p> <p>有効求人数（季節調整値）は前月に比べて1.9%増加、有効求職者数（同）は0.2%減少した。</p> <p>① 新規求人数は8,575人、前年同月比21.3%（1,503人）増加。同比3か月連続で増加した。</p> <p>② 有効求人数は23,392人、前年同月比10.3%（2,191人）増加。同比3か月連続で増加した。</p> <p>③ 新規求職者数は5,641人、前年同月比4.0%（215人）増加。同比3か月連続で増加した。</p> <p>④ 有効求職者数は18,731人、前年同月比8.5%（1,474人）増加。同比9か月連続で増加した。</p>																																																																				
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和3年5月度 令和3年6月2日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">（負債額1,000万円以上の企業倒産）</td> <td style="text-align: center;">倒産件数</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">負債総額</td> <td style="text-align: center;">3億4,100万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月比</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">前年同月</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> </table> <p>倒産件数は過去4番目に少なく、負債総額も低水準</p>	（負債額1,000万円以上の企業倒産）	倒産件数	3件	負債総額	3億4,100万円		前年同月比	-		-		前年同月	0件		0円																																																					
	（負債額1,000万円以上の企業倒産）	倒産件数	3件	負債総額	3億4,100万円																																																																	
		前年同月比	-		-																																																																	
	前年同月	0件		0円																																																																		
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和3年5月分 令和3年6月14日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">〔業界判断指数〕単位：%P</td> <td style="text-align: center;">業界全体</td> <td style="text-align: center;">製造業</td> <td style="text-align: center;">非製造業</td> <td style="text-align: center;">売上高</td> <td style="text-align: center;">収益状況</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4月分D I</td> <td style="text-align: center;">-35.0</td> <td style="text-align: center;">-20.8</td> <td style="text-align: center;">-44.4</td> <td style="text-align: center;">-21.7</td> <td style="text-align: center;">-40.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5月分D I</td> <td style="text-align: center;">-50.0</td> <td style="text-align: center;">-33.4</td> <td style="text-align: center;">-61.1</td> <td style="text-align: center;">-10.0</td> <td style="text-align: center;">-36.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">比較増減</td> <td style="text-align: center;">-15.0</td> <td style="text-align: center;">-12.6</td> <td style="text-align: center;">-16.7</td> <td style="text-align: center;">11.7</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> </tr> </table>	〔業界判断指数〕単位：%P	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	4月分D I	-35.0	-20.8	-44.4	-21.7	-40.0	5月分D I	-50.0	-33.4	-61.1	-10.0	-36.7	比較増減	-15.0	-12.6	-16.7	11.7	3.3																																													
〔業界判断指数〕単位：%P	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																	
4月分D I	-35.0	-20.8	-44.4	-21.7	-40.0																																																																	
5月分D I	-50.0	-33.4	-61.1	-10.0	-36.7																																																																	
比較増減	-15.0	-12.6	-16.7	11.7	3.3																																																																	
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和3年5月分 令和3年6月14日公表	<p>対前年度増減率 件数8件増加、請負金額12.8%減少（金額単位：百万円）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和2年5月</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">令和3年5月</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">対前年度増減率(%)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">件数</th> <th style="text-align: center;">請負金額</th> <th style="text-align: center;">件数</th> <th style="text-align: center;">請負金額</th> <th style="text-align: center;">件数</th> <th style="text-align: center;">請負金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">発注者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">4,068</td> <td style="text-align: center;">43</td> <td style="text-align: center;">3,662</td> <td style="text-align: center;">59.3</td> <td style="text-align: center;">-10.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">独立行政法人等</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">522</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">-33.3</td> <td style="text-align: center;">-97.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: center;">82</td> <td style="text-align: center;">4,154</td> <td style="text-align: center;">85</td> <td style="text-align: center;">4,834</td> <td style="text-align: center;">3.7</td> <td style="text-align: center;">16.4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市町村</td> <td style="text-align: center;">92</td> <td style="text-align: center;">3,651</td> <td style="text-align: center;">81</td> <td style="text-align: center;">2,280</td> <td style="text-align: center;">-12.0</td> <td style="text-align: center;">-37.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地方公社</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他※</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">204</td> <td style="text-align: center;">12,396</td> <td style="text-align: center;">212</td> <td style="text-align: center;">10,804</td> <td style="text-align: center;">3.9</td> <td style="text-align: center;">-12.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	区分	令和2年5月		令和3年5月		対前年度増減率(%)		件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	発注者							国	27	4,068	43	3,662	59.3	-10.0	独立行政法人等	3	522	2	14	-33.3	-97.3	県	82	4,154	85	4,834	3.7	16.4	市町村	92	3,651	81	2,280	-12.0	-37.6	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	0	0	1	13	-	-	合 計	204	12,396	212	10,804	3.9	-12.8
区分	令和2年5月		令和3年5月		対前年度増減率(%)																																																																	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																																
発注者																																																																						
国	27	4,068	43	3,662	59.3	-10.0																																																																
独立行政法人等	3	522	2	14	-33.3	-97.3																																																																
県	82	4,154	85	4,834	3.7	16.4																																																																
市町村	92	3,651	81	2,280	-12.0	-37.6																																																																
地方公社	0	0	0	0	-	-																																																																
その他※	0	0	1	13	-	-																																																																
合 計	204	12,396	212	10,804	3.9	-12.8																																																																

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和3年4月28日公表	項目	内容				
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある				
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある				
		生産活動	緩やかに持ち直している				
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている				
		設備投資	2年度は減少見込み				
		企業収益	2年度は増益見込み				
		企業の景況感	「下降」超に転じている				
		住宅建設	前年を下回っている				
	公共事業	前年度を上回っている					
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和3年3月調査 令和3年4月1日公表	[業況判断D I]	2年	3年		3年		
	単位：%ポイント	12月	3月	変化幅	6月(予測)	変化幅	
	全産業	-12	-15	-3	-12	3	
	製造業	-10	-11	-1	4	15	
	非製造業	-14	-16	-2	-21	-5	
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和3年4月分 令和3年6月16日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：持ち直している 個人消費：持ち直しの動きがみられる 住宅着工：弱まっている 公共投資：減少している 設備投資：弱含みとなっている 雇用：弱い動きとなっている 企業倒産：落ち着いた動きとなっている					
		項目	内容				
	管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和3年4月28日公表	総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある				
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している				
		生産活動	持ち直している				
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている				
		設備投資	2年度は減少見込み				
		企業収益	2年度は減益見込み				
		企業の景況感	「下降」超に転じている				
		住宅建設	前年を下回っている				
公共事業	前年度を上回っている						
全国	月例経済報告 内閣府 令和3年6月 令和3年6月24日公表	<p>景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、このところサービス支出を中心に弱い動きとなっている。 設備投資は、持ち直している。 住宅建設は、底堅い動きとなっている。 公共投資は、高水準で底堅く推移している。 輸出は、緩やかな増加が続いている。 輸入は、持ち直しの動きがみられる。 貿易・サービス収支は、おおむね均衡している。 生産は、持ち直している。 企業収益は、感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直している。 企業の業況判断は、厳しさが残るなかで、持ち直しの動きに足踏みがみられる。 倒産件数は、減少している。 雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。 国内企業物価は、上昇している。 消費者物価は、横ばいとなっている。 <p>先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>					
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和3年3月調査分 令和3年4月1日公表	[業況判断D I]	<大企業>		<中小企業>	
単位：%ポイント	製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業		
2年 / 12月	-10	-5	-27	-12	-15		
3年 / 3月	5	-1	-13	-11	-8		
変化幅	15	4	14	1	7		